



参加  
無料

# 北海道 スマート農業フェア

テクノロジーが農業を、  
もっと面白くする。

2016.11/30 WED. 10:00-17:00  
12/1 THU 9:00-14:00

アクセスサッポロ

札幌流通総合会館  
札幌市白石区流通センター4丁目3番55号

## 《屋内展示》

61社・団体の技術を各ジャンル毎に展示（出展内容は別紙の通り）

## 《実演・体験》

### ① ドローン実演

農薬ドローンやセンシングドローンの魅力をご紹介します。

11月30日 11:00～13:45、15:00～17:00（予定）

12月1日 9:15～9:45、11:30～14:00（予定）

※時間帯は変更になる場合がありますので、詳しくはホームページ  
をご確認願います。（<https://hokkaido-snf.jp/>）

### ② アシストスーツ試着

実際に装着し、負荷の軽減について体験ください。

（随時装着が可能です。各ブースまでお申し付け下さい）

## 《屋外展示》GPS農業機械の実演・試乗会

11月30日 10:30～15:00（予定）

12月1日 9:30～14:00（予定）

※実演・試乗については、当日の天候等により変更する場合があります。

① ヤンマーアグリジャパン(株)北海道カンパニー

② 中セキ北海道(株)

③ (株)北海道クボタ

④ 日本ニューホランド(株)

⑤ 三菱農機販売(株)

⑥ エム・エス・ケー農業機械株式会社

# 出展ブースご紹介

## A 株式会社斗セキ北海道

様々な自動操舵をご紹介の他、独自の新しいRTK情報サービス「IV-NET」を発表します!!

## B 三菱農機販売株式会社

衛星測位利用の自動操舵や作業機制御システムと衛星を用いない直進自動操舵を展示しています。

## C 日本ニューホランド株式会社

純正の自動操舵システムに加え、可変施肥、播種を行うまでのマップ作成の一連作業技術を表示。

## D ヤンマーアグリジャパン株式会社 北海道カンパニー

ヤンマーロボットトラクターを初めとするICT農業のトータルソリューションをご紹介します。

## E 北海道オリオン株式会社

搾乳ロボットをはじめとする搾乳機器、繁殖管理システムなど持続可能な酪農経営を提案いたします。

## F 株式会社本多製作所

酪農家の皆様の超近代化、合理化、特に自動化を得意としています。お気軽にご相談して下さい。

## G 株式会社コーンズ・エージー

豊富な稼働実績を誇るLELY搾乳ロボットやGPS搭載DEUTZ-FAHRトラクターなど世界最先端の輸入機械を展示しています。

## 09 株式会社ビコンジャパン

ISOBUSタスクコントロールに対応した作業機での可変作業幅・可変施肥・平面幾何配列播種を紹介。

## 10 株式会社日立ソリューションズ東日本 北海道事業所

圃場に関連した様々な情報をマッピングシステムで「見える化」します。情報は「管理」から「活用」へ。

## 11 ジオサーフ株式会社

TeeJet社製GPSガイダンスシステムとsenseFly社製UAVをご紹介します。

## センシング

## 12 富士通株式会社 北海道支社

豊かな食の未来へICTで貢献、生産～販売まで農業経営と教育を支援するAkisaiを紹介します。

## 13 株式会社富貴堂ユーザック

作業情報を収集、作物圃場単位に生産性を見える化し多様化した農業形態を支える営農システム。

## 14 渡辺パイプ株式会社

農業用ハウスの「モニタリング・遠隔操作・機器」制御を1台に集約。ウルトラエースのご紹介。

## 15 PSソリューションズ株式会社

新規就農の育成、技術継承など、栽培現場に貢献する農業IoT[e-kakashi]を実機展示とデモで紹介。

## H デラバル株式会社

搾乳機器で世界トップシェアのデラバルが、持続可能な酪農に貢献する最先端機器をご紹介します。

## I 株式会社北海道クボタ

国内メーカー最大馬力170PS M7001Series、業界初GPSを搭載した畜産キープ機能付 GS田植機 EP8D-GS、クボタスマートアグリシステム(KSAS) ICT活用の営農・サービス支援システム、ウィンチ型パワーアシストーツ

## J ネポン株式会社

農業クラウドサービス アグリネット。次の主な機能がご紹介します。①ハウス環境の見える化②ハウス設備の遠隔制御③監視と警報④コミュニケーション

## K 株式会社 石村鉄工

「地球に優しい土の機械」がコンセプト、非駆動型整地・碎土機の専門メーカーです。

## L やまびこ北海道株式会社

当社は、人と自然と未来をつなぐ理念で北海道農業の発展に貢献するため、農業機械の販売・サービス並びに地域と密着した企業活動を進めております。



## GPS

## 01 株式会社IHイスター

GPS 信号と生育マップデータを基に可変施肥ができるブロードキャストのアモを実施します。

## 16 合同会社アグリセンシング

ビニールハウスの自動化を目的とした低価格なマルチセンサと換気制御システム他を展示します。

## 17 株式会社NTTドコモ

ICT技術を活用した、「水田センサ」「フィールドサーバ」「アグリノート」「牛温感」等をご紹介します

## 18 NTTコミュニケーションズ株式会社

NTT先端技術を用いた産地のブランド力向上や、AI分析基盤による農業への活用をご提案。

## 19 イノテック株式会社

ソイルセンサー。ECや水分など土壌の状態をスマホで確認。データは10分ごとに更新されます。

## 20 トライポッドワークス株式会社

ViewCamStationは簡単設置カメラシステム。"現場の見える化"、"生育の見える化"を支援致します。

## 21 伊藤忠メタルズ株式会社

低コストのセンシング技術で農業を变える。

## 22 株式会社ジャパンテックニカルソフトウェア

AR(拡張現実)、GPS、IOTソリューションをご紹介します

## 23 イーソル株式会社

長距離無線等を利用した環境計測システム「AGRInk Server」をご紹介します。

## 02 株式会社ティンバーテック

GNSSに関する各種システムのご紹介。RTK基地局、レーザーレベラーによる均平作業見える化ソフト等。

## 03 株式会社ニコン・トリンプル

ICT農業の先駆者として今後も新しい技術やソフトをご提案していきますので、ご期待ください。

## 04 日本GPSデータサービス株式会社

VRS配信サービスは基地局設置が不要で面倒なく手軽に利用でき、豊富な利用実績があり拡大中。

## 05 NTTデータ カスタマサービス株式会社

ITインフラ視点から農業用高精度位置情報の精度確保及び位置情報活用DB連携システムをご紹介します。

## 06 株式会社トプコン

GPS等を活用し高精度なトラクタの自動操舵、作業機コントロール、可変施肥を行うシステムを紹介。

## 07 株式会社 ロールクリエート

超音波センサーによる自動操舵システムを中心としたPSRガイダンスシステムをご紹介します。

## 08 株式会社岩崎

生育センサーによる可変施肥やUAVによる圃場診断など、農業IoTを実現する取組みのご紹介!

## 24 株式会社セラク

全国で使われている圃場環境遠隔モニタリングシステム「みどりクラウド」を展示・紹介いたします。

## 25 株式会社 誠和。札幌連絡所

施設園芸の環境制御装置やCO2施用装置などをご紹介します。高収量を目指す方は是非お立ち寄り下さい。

## 26 株式会社ズコーシャ総合科学研究所

リモートセンシングを利用した可変施肥システム、小麦収穫情報システムをご紹介します。

## 営農管理システム

## 27 株式会社アグリコンパス

農協、生産者様へ ICT 技術を活用した集出荷/営農支援/圃場管理ツールをご紹介します。

## 28 株式会社 ヴィッツ

作業機やセンサの「1939、ISOBUS対応の為のライブラリや開発支援ツール」を紹介します。

## 29 ESRIジャパン株式会社

スマートフォンを利用した作付管理システムや、ドローンで取得した画像を簡単にGISデータ化できるシステムをご紹介します。

## 30 NECソリューションイノベータ株式会社

GAPに取り組み生産者や生産者団体を支援する、「NEC GAP認証支援サービス」をご紹介します。

<p><b>31 パナソニック株式会社</b></p> <p>IT技術で地域農業の発展に貢献する「栽培ナビ」と「育成管理」システムのご紹介。</p>	<p><b>38 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社</b></p> <p>ドローンの自動運行とデータ解析プラットフォームをメインに農業ITの取り組みを紹介します。</p>	<p><b>44 国立大学法人北海道大学</b></p> <p>北海道大学の研究成果が農業の現場でも活用されています。その事例と技術シーズを集めました。</p>
<p><b>32 株式会社ネクシス光洋</b></p> <p>農業GISを中心にICT及びドローンを活用した様々なソリューションを紹介させていただきます。</p>	<p><b>39 株式会社ヨコヤマコーポレーション</b></p> <p>農業散布ドローンDAX04のご紹介。教習・整備についても分かりやすくご説明致します。</p>	<p><b>45 酪農学園大学 農業環境情報サービスセンター</b></p> <p>GISやリモートセンシング技術を活用した研究や人材育成の取り組みについて紹介します。</p>
<p><b>33 ソフトバンク・テクノロジー株式会社</b></p> <p>無料の農地検索サイト「農地の窓口」と農業経営の可視化・分析サービス「テラレポート」のご紹介。</p>	<p><b>アシストスーツ</b></p>	<p><b>相談コーナー (行政・団体)</b></p>
<p><b>34 東都興業株式会社</b></p> <p>農業用ハウス資材メーカーです。今回はハウス自動換気装置、二重被膜ハウス装置等を展示します。</p>	<p><b>40 ユーピーアール株式会社</b></p> <p>パワーアシストスーツ・アシストスーツをご紹介。話題のサポートジャケットBb+、体験可能です。</p>	<p><b>46 日本政策金融公庫(日本公庫)</b></p> <p>日本公庫は、国民一般、中小企業者及び農林水産業者の資金調達を支援する政府系金融機関です。</p>
<p><b>ドローン</b></p>	<p><b>41 オムロン株式会社</b></p> <p>CYBERDYNE株式会社と協業ですめるロボットスーツHAL (履タイプ)を展示実演します。</p>	<p><b>47 公益財団法人北海道中小企業総合支援センター(北海道よろず支援拠点)</b></p> <p>中小企業者等の経営、商品開発、販路開拓等に関する相談対応及び支援制度の紹介を行います。</p>
<p><b>35 国際航業株式会社</b></p> <p>国際航業が提供するUAV及びセンシング技術を活用した農業ソリューション・サービスの紹介。</p>	<p><b>42 株式会社ニッカリ</b></p> <p>持上げ・中腰・歩行の各アシストを装備したニッカリパワーアシストスーツを是非体感して下さい。</p>	<p><b>48 6次産業化・農商工連携相談コーナー</b></p> <p>農林水産省北海道農政事務所 経済産業省北海道経済産業局 独立行政法人中小機構北海道本部 株式会社サングリント太陽園 株式会社ビーシステム</p> <p>6次産業化・農商工等連携等の制度紹介、相談コーナー設置、事例紹介等を行います。</p>
<p><b>36 株式会社丸山製作所</b></p> <p>1回の飛行で5反歩の散布が可能。高性能ジャイロで姿勢を制御し、各種センサーで位置や高さを保持するので、離陸・着陸から散布飛行まで誰でも簡単に操作出来ます。</p>	<p><b>研究開発</b></p>	
<p><b>37 株式会社エンルート</b></p> <p>農業用ドローンのパイオニアであるエンルートが軽量、簡単、安心のマルチローターをご提案します。</p>	<p><b>43 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構</b></p> <p>道総研が民間等と共同で開発した機械・技術や現在実施中の研究について紹介します。</p>	

「北海道スマート農業フェア」 一般セミナー

◎ 一般セミナー

- ・日 時：平成 28 年 11 月 30 日(水)11:00～12 月 1 日 (木) 14:00 まで
- ・場 所：アクセスサッポロ (札幌流通総合会館) 1 階 屋内大展示会場 (特設ステージ)
- ・一般来場者を対象に出展企業、大学、研究機関等から技術情報を発信します。
- ・来場者がその場で気軽に参加できるよう登録手続等は不要です。

<b>11 月 30 日 (水)</b>	
第1部 基調講演 「スマート農業によるイノベーション」 北海道大学大学院 野口 伸 教授	10:30～10:50
第2部 出展者からの情報発信 ドローン実演他	11:00～13:45
第3部 産学官からの講演 (1) 「自動操舵装置の効果と課題」 (仮題) (株)イソップアグリシステム 精密農業プロジェクトマネージャー 馬渡 智昭氏	14:00～14:20 (20分)
(2) 「北海道水田作地帯におけるスマート農業実践の現状と課題」 (国研) 農業・食品産業技術総合研究機構北海道農業研究センター 水田作研究領域水田機械作業グループ長 村上 則幸氏	14:30～14:50 (20分)
第3部 出展者からの情報発信 ドローン実演他	15:00～17:00
<b>12 月 1 日 (木)</b>	
第1部 出展者からの情報発信 ドローン実演他	9:00～9:50
第2部 産学官からの講演 (1) 「スマートな農業って何？」 (地独) 北海道立総合研究機構 北見農業試験場 場長 竹中 秀行氏	10:00～10:20 (20分)
(2) 「GPSオートガイダンスとロボットトラクタで変わる農業現場」 音更町三浦農場 三浦 尚史氏	10:30～10:50 (20分)
(3) 「水田・畑作複合経営におけるICT利用の効果」 いわみざわ地域IT(GNSS)農業利活用研究会長 西谷内智治氏	11:00～11:20 (20分)
第3部 出展者からの情報発信 ドローン実演他	11:30～14:00



## 「北海道スマート農業フェア」 専門セミナー

### ◎ 専門セミナー

- ・ 日 時：平成 28 年 11 月 30 日(水) 受付 10:30～11:00 カリキュラム 11:15～16:45
- ・ 場 所：アクセスサッポロ（札幌流通総合会館）小展示場(1F)、レプションホール(2F)（定員 200 人）
- ・ J A、市町村の職員や普及指導員を限定とした事前申込型  
 （11 月 1 日からネット受付開始 <https://hokkaido-snf.jp/>）
- ・ 国の施策展開やGPS利用、研究、現地事例など、先端技術を活用した地域課題の解決に向けた総合的セミナーとして開催。

<b>【カリキュラム】</b>	
受付（入口）	10:30～11:00
主催者 あいさつ	11:05～11:10
1 基調講演	
（1）「スマート農業の推進方向と施策展開」（仮題） 農林水産省技術政策室 安岡 澄人 研究調整官	11:15～12:00 (45分)
（2）「北海道におけるスマート農業の将来像」 北海道大学大学院 野口 伸 教授	13:15～14:00 (45分)
2 スマート農業の基礎と最新の技術開発等	
（1）スマート農業の基礎について ホクレン資材事業本部農業機械課 川上 智義 考査役	14:10～14:30 (20分)
（2）スマート農業技術を核とした畑作研究の到達点 （国研）農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター 澁谷 幸憲 ICT農業グループ長	14:35～15:00 (25分)
	～休憩20分～
（3）農業経営におけるスマート農業技術の効果と課題 ホクレン農業総合研究所 仁平 恒夫 特任技監	15:20～15:45 (25分)
3 ICT導入による農業のスマート化の取組紹介	
（1）ICT農業による農作業の変化について -岩見沢地域の事例- （株）スマートリンク北海道 小林 伸行 常務取締役	15:50～16:15 (25分)
（2）畑作経営におけるICTを活用した精密農業の実践 -オホーツク地域の事例- （株）イソップアグリシステム 馬渡 智昭 取締役	16:20～16:45 (25分)
4 展示参観、実演体験等（12月1日）	9:00～14:00